

たまりば

2022 年度 春号

Communication

通信

◆ 発行日 2022 年 4 月 ◆ 発行 認定 NPO 法人 フリースペースたまりば

〒213-0022 川崎市高津区千年435-10

TEL 044-833-7562

FAX 044-833-7534

<https://www.tamariba.org>
E-mail : freespace@tamariba.org

フェスティバル 最高かよ!!



今年も「たまりばフェスティバル」を開催することができました！来てくださった方、応援してくださった方ありがとうございました。たくさんのお客さんに囲まれながら、伸び伸びと自信満々にステージに立つ子どもたちはとってもキラキラしていてカッコよかったです！フェスティバル当日にステージに立つことを決めた子や仲間で仮装をして司会をやってくれた子たちもいて、たまりばフェスティバルらしさ満載でした！フェスティバル初体験の僕は、開始早々えんでの日常を紹介する映像で大号泣し、躍動感ある照明に圧倒され、個性豊かな演目にくぎ付け！うまくいくかいかないかではなく、自分のありのままを表現する素晴らしさを肌で感じました！ロスエンクエントロスの演奏に激しく感動し、来年のステージに上がるべく、ただ今フォルクローレに熱中しています！

今回は「会場全体が一体感のあるライブ、クラブの様なフェスティバル」にしようと、プロジェクト X（フェス



ィバル実行委員)を中心に準備を重ねてきました。コロナ禍でお客さんが声を出すことが難しい中でどのようにして一体感を出すのかをみんなで考え、自分たちで色をつけ作ったオリジナルの布を振ってもらおうということに！初めての試みだったため不安もありましたが、当日は想像以上の盛り上がりでたくさんのお客さんたちが布を振ってくれていました！中には立ち上がって体全体で応援してくれているお客さんも！その様子を見て子どもたちは大興奮！「こ

んなに振ってもらえるとは思わなかった！」「会場キレイ！」と目をキラキラとさせていました！そんなこともあり、出演者たちはテンションMAXで120%のパフォーマンスができたとのこと。満足げにステージから帰ってくるみんなの姿はたくましく、見とれてしまいました！

「たまりばフェスティバル 2021 三原色~color~」はステージに立っている子どもたち、裏方、照明、見に来てくださったお客さん、応援していただいた方々みんなの力で大成功することができました。来年はどんなフェスティバルになるのか今からとっても楽しみで待ちきれません！どう転んでも絶対素敵な「たまりばフェスティバル」になること間違いなし！皆さんどうぞお楽しみに！（のすけ）



認定 NPO 法人
フリースペース
たまりば
って…？

1991年川崎市高津区で、学校や家庭、地域に居場所を見出せない子ども・若者たちの居場所として活動をスタート。2003年にNPO法人の認証を受け、同年7月にオープンした「川崎市子ども夢パーク」内の不登校児童・生徒のための居場所「フリースペースえん」の運営を市より委託される。指定管理者制度の導入により、2006年4月から川崎市生涯学習財団と共同で夢パーク全体(フリースペースえんを含む)の管理・運営を行なっている。さまざまな活動を通じ、学校外の多様な学びと育ち、生き方を支援している。

たまりバラエティ

感謝を込めて…30 周年



皆々さまに支えられて 30 年。感謝の気持ちを込めて、約 1 年の準備期間を経てさまざまな取り組みを行いました。

まずは、法人パンフレットの刷新です。拠点の夢パーク・フリースペースえんがメインだったものが、ブリュッケやえんくる等たまりばの他事業も詳しく紹介した、ボリュームも 1.5 倍の新パンフレットになりました。また、「30 周年記念誌」も堂々完成。たまりばのこれまでの歩みとともに、理事の方々からも言葉をいただき、たくさんの写真も入った読みごたえのあるとっても素敵な仕上がりました！

1 月 14 日（金）には、「たまりば 30 周年記念シンポジウム だれひとり取り残さない～『弱さ』でつながる社会へ～」を実施しました。パネラーの向谷地生良さん搭乗の飛行機が、前夜豪風雪のため欠航になったり、熊谷晋一郎さんが当日体調不良のためオンライン出演に変更になったりとドタバタもありましたが、川崎市長もご参加いただいたシンポジウムは、当日・オンライン・見逃し配信をあわせて、約 450 名にご参加いただき無事終えることができました。

チャリティファッションブランド“JAMMIN”とのコラボで作成したオリジナル T シャツも、多くの方々にご購入いただき、えんくるで開催している「こども☆きっさ」を支える資金としてご寄付いただきました。30 周年にあたり、本当に多くの方々からご寄付というお気持ちをたくさんいただきました。寄付者の方々には、たまりばメンバーや保護者の方など関係者の方々に作成・発送のご協力をいただき、一つひとつ心を込めて手作りの藍染のエコバッグとどんぐりのキーホルダーをお送りしました。

これからも皆さまへの感謝の気持ちを忘れず、たまりばらしく活動を続けていきたいです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。（しもん）

食品寄付続々

年の瀬迫った 12 月末、株式会社セゾン情報システムズ様から社会貢献活動の一環として、お野菜の寄贈をいただきました。野菜は館山市の農家さんが丹精込めて育てた「カラフル野菜」8 品セット。色とりどりのお野菜を手にとったパントリー利用者さんは珍しい野菜に驚きながらとても喜んでくれました！

他にも、社内でフードドライブを実施して食料を寄贈くださる企業様も増えています。先日は損保ジャパン株式会社神奈川自動車営業部第一課の社員の皆様が集めた寄贈品をえんくるにお持ち下さいました。フリースペースえんには JA セレサ川崎さま、テスラジャパンさまからのフードドライブによる食品寄贈もいただいています。皆さま、ありがとうございました！（あき）



ピンクシャツデー、それぞれの胸に

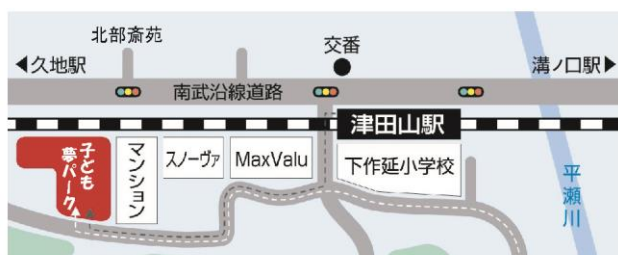
2 月 23 日は、世界各地でいじめ STOP を掲げる「ピンクシャツデー」。フリースペースえんでは、先駆けて 21 日に「いじめってなに？」という講座が開かれました。講師は、いじめを苦に自ら命を絶った、篠原真矢（しのはらまさや）さん（当時中 3）のお父さん、宏明（ひろあき）さんです。「いじっているだけだった」「遊びのつもりだった」といじめている側が言っても、受けた側が「つらい、いじめられている」と感じたなら、それはいじめ。いじりは人の命を落とす。いじりといじめは同じなんだ。その場に参加していた人たちは、ピンク色のモノを身に付けて、宏明さんの言葉にじっと耳を傾けていました。講座のあと、「僕の学校でも話して」と宏明さんに駆け寄る子の姿もありました。自分の体験と重なった人もいたかもしれません。色んな思いを抱きながら過ごした 1 日でした。（もぐ）



指定管理施設

『やってみよう』がいっぱいある場所で
川崎市子ども夢パーク

川崎市高津区下作延5-30-1
TEL 044-811-2001 FAX 044-850-2059
<http://www.yumepark.net>



ブリュッケだより

～清掃 DAY で街歩き～



あっという間に 2021 年度も終わりですね。ブリュッケは 7 月に移転して、新しい場所に新しいメンバーが続々と訪れるようになり、新しい企画もいろいろやるようになりました。そんな変化の一年だったブリュッケで、新しく始まったグループワークの一つに、毎月末に行う「清掃 DAY」があります。当初は「ブリュッケをキレイに保つためにやってみようか？」という感じで始まりましたが、やってみるとそれぞれの「清掃」のやり方・楽しみ方があって見えてきます。特に外に出て商店街を歩きながら清掃する時は、若者たちからお店の紹介があったり、どんなところにゴミがあるかの情報が出てきます。清掃というより、ゴミを拾いながらの散歩に近いかな。居酒屋の人が声をかけてくれたり、庭で野菜を栽培しているおじちゃんが話をしてくれたり、街の中で活動することで、街と若者たちのつながりが少しずつ広がっています。(佐藤)



HAPPY えんぶりデイ

★穏やかな晴天の下、春だ春だパーティーを開催しました。五分咲きの桜並木を散策し、東高根森林公園へ。鬼ごっこ、木登り、みんなでダンスなど、いっぱい遊んだね。3 月のバースデーをお祝いした後、来年度の自分はどんなことをするか思い思いに発表。「運転免許をとる！」「大学生になります！」「島留学をします！」「野球の練習する！」発表の度にみんなの声援が飛びかい、笑顔が広がる 1 日でした。(たかこ)

★おはスタの時間に盛り上がりを見せる【いけちゃん考える】18 歳間近の子たちに対し『なぜ選挙に行くのか？』を話したところ好評を博し、またそこで新たな疑問も生まれて「じゃあそれは次回に！」と連続企画に。社会・人文科学を中心に様々な視点で自由にディスカッションをしています。やっぱり『考える』って面白いよね！(いけちゃん)

★夢パークにふきのとうが顔を出しました。キレイに洗ってよく水気を取り、細かく刻んでごま油で炒め、味噌と酒、みりん、砂糖でゆっくり煮詰めたら、ご飯にぴったりのほろ苦いふきのとう味噌がたくさんできました。新年度がスタートしたら、八重桜の花を摘んで今年も梅酢漬けを作ります。変わらぬ春の恵みに感謝です。(三好)

西やんのつぶやき



2022 年 4 月 1 日に大きく変わることはなにか、知っていますか。明治時代から約 140 年間、日本の成年年齢は 20 歳でしたが、この日から 18 歳に変わります。これによって、2022 年 4 月 1 日に 18 歳・19 歳の人には、この日から新成人になるんです。民法で定められた成年とは「一人で契約をすることができる年齢」と「父母の親権に服さなくなる年齢」という意味があります。つまり、親の同意がなくても、携帯電話の契約や一人暮らしの部屋を借りる、クレジットカードをつくる、ローンを組むことが法律上はできることになるんです。自分の会社をつくる(起業)ことも、性別変更の手続きをすすめることもできるようになります。どうです、ワクワクしますか？楽しみと思えますか？

近ごろ NHK が行った調査では、「楽しみ」「どちらかと言えば楽しみ」と答えた人が新成人の 37%、「不安」「どちらかというと不安」が 47% という結果が出ました。保護者が「不安」を感じている人は 61% にものぼりました。なぜ不安を感じる人が多いのか。それは言葉巧みに勧誘してくる「サギ」や「悪徳・マルチ商法」にひっかかってしまう心配が多数を占めています。今までは親の同意なしで契約したものを無効にできる「未成年者取消権」で守られていたことができなくなるんです。だから「おいしい話」には気をつけようね。「あなたも声優になれる」「モデルやタレントになれる」という誘いにのって、とんでもない被害にあった子がいます。西やんは成人してから高額英会話教材を売りつけられて、失敗した苦い経験があります。まあ今となってはこれも高い月謝を払ったと思えば、いい経験ともいえますが。失敗から学ぶことはたくさんありますね。「めっちゃおトクだから買っちゃおう」と思っても、すぐにその場でサインはしないこと。だいたい「ウマすぎる話には必ずウラがある」と思っていた方がいい。「今この場で契約したら、さらにおトク」という話は、たいてい一晩たてば本当に私が欲しかったものかどうかあやしくなることって、たくさんある。サインやハンコを押す前に、周りの大人に相談しよう。それでもハメられたと気づいた時は、一人で抱え込まずにたまりばのスタッフにヘルプを出すか、消費者ホットライン「188(いやや)」に電話して相談することもできますよ。(西野博之)



川崎若者就労自立支援センター
ブリュッケ

「Brücke」は、ドイツ語で「かけ橋」。

居場所で人と人がつながり、居場所から地域へ、地域から就労へ、様々なつながりが生まれていく。

そんな人から人への「かけ橋」になっていけたら…。

*ブリュッケでは、川崎市内にある福祉事務所のケースワーカーと連携し、15～29 歳までの若者たちの居場所・就労支援を行っています。

インフォメーション

★詳しくは事務局まで★

※新型コロナウイルス対策による、イベント・企画の実施等の変更については、開催日が近づきましたらホームページでご確認をお願いします※

たまりばホームページ <http://www.tamariba.org>

Facebook

<https://www.facebook.com/tamaribaNPO/>

フリースペースえん 活動報告会

6月25日(土) 14:00～(予定)

★2019年度の活動報告をフリースペースえんで行ないます。

昨年とはどんな一年間だったかな？一緒に振り返ろう。

フリースペースって、どんなところ？

「不登校」「ひきこもり」の子ども・若者の居場所づくりについて、画像等をまじえて「夢パーク・フリースペースえん」の活動紹介と質疑応答など意見交換を行ないます。

第1回 4月16日(土) ※受付終了※

第2回 6月25日(土) 10:00～12:00

第3回 8月20日(土) 10:00～12:00

対象 フリースペース(居場所)の活動や、不登校・ひきこもりについて関心のある方

会場 川崎市子ども夢パーク内「多目的室」

参加費 500円 <要予約・先着20人まで>

申込み 第2回 5月2日(月)、第3回 7月1日(金)ともに12:30から受付開始

※4回目以降についてはホームページでご確認ください。

ご支援いただきありがとうございます (2021.12.15～2022.3.15)

NPO法人フリースペースたまりばに、応援会員として会費を入金してくださった方、カンパをいただいた方のお名前です。(敬称略・順不同。希望されない方は掲載していません。掲載もれなどの不備がございましたら、事務局までご連絡ください。)

中村公一・勇、矢崎達則、宮崎芳正、齋藤こえ子、山本哲也・将也、内田成信、山田恵理子、平野知恵、遠山宗子、竹内昭・太郎、清水善幸、鈴木みしお、藤川英之・昂大、森口幸信、小原輝子、新妻賢一、芝山賢、渡邊敬・未希、田老幸子、安西卷子、新井野誠、橋本誠一・碧、門田啓子、飯沼光津子、木崎志保、浅井輝也、コンペイトウ、赤野一将・香織、藤井景子、新居千文、福興崇文、朝香宏宣、橋本峻、野田岳志、寺元健二、山口正芳、岡田孝子、芹田悟、イロオイヤカ、福田麻衣子、国本朋子、澤畑勉・明見、市川享子、吉富多美、山崎美貴子、久保田希、山田裕子、櫻井庸平、吉井望、宇井新、大澤昭和、竹内敬二、太田修嗣、磯尚子、小林健太、木村志織、篠原宏明、池田博毅、桑原俊三・優子、磯上しのぶ他6名、山崎裕子、細見慶子、中山厚紀、梅田浩二、奥水典久、三田恭一、平島春美、波瀬浩子、馬場千鶴、吉田治夫・弘子、平澤康子、石川顯法、瀬川恵子、中沢敦子、塩倉直子、真田朗、渡慶次康子、山田千鶴、江藤省三、島村明慧、北原恵美子、田辺正透、杏さだ子、クモンリコ、松山秀考、中村茂、阿比留久美、中西拓子、清水利孝、畑洋樹、新田学、佐藤由加理、野村浩子、夏堀那美、嶋田和明、柄澤麻紀子、青山紀子、荘保共子、羽鳥祥子、大橋美紀、阿部真紀、小畑美穂、清水敏治、後藤友子、茂木千沙、祖父江知子、土橋誠人、西脇さやか、田中英和、奥田礼子、森田奏恵、西村幹子、今村弥生、藤田友子、渡部清子、松嶋秀明、伊藤まゆみ、緒川三奈子、二俣佳子、土橋優平、長瀬文香、一政伸子、大西いづみ、畑ヶ谷登志子、藤本オサム、松浦瑠璃子、橋本美香、高田裕子、由利悦子、秋田正人、卯月由美、岡崎花恵、上田泰正、石川三恵、和田京子、数馬田実香、佐々木ゆみこ、本間良太、木内香代子、山崎佳奈、齊藤ゆか、佐々木ともの、西條由美子、吉田町代、菊地牧恵、横山晋平、玉寄勝治、村上麻登香、岩井徳二、石原英治、牧野将史、三浦いつみ、友兼清治、堤彰子、櫻原雅人、山田雅太、中村絵乃、加藤裕子、有北郁子、桜井純恵、光富真希子、山下美智代、細田和恵、目黒、長谷川俊雄、椎野修平、天野秀昭、永田佳之、山下英三郎、国際ソロプチミスト川崎-百合、生活クラブ神奈川、ふれあい館、かわさき生活クラブ生活協同組合、(株)トランス・ワールド・インダストリー、JAMMIN Tシャツ購入者

応援会員募集中!!

フリースペースたまりばの活動のためにあなたのお力が必要です!

振込先→郵便振替口座 00200-2-57382 特定非営利活動法人 フリースペースたまりば

※他金融機関からも入金できるようになりました。口座番号は↓(支店名を「セ」で検索してください)※

〇二九(ゼロニキュウ)店 (029) 当座 0057382

詳しくは事務局まで TEL 044-833-7562



コミュニティスペースえんくる

えんくるは、フードパントリーを併設した「まちの広場」です。

子どもはもちろん、誰もが立ち寄れる居場所を目指しています。

〒214-0021 川崎市多摩区宿河原 6-26-24 フジビル1階 TEL: 044-813-5248

公式 LINE

